

APITT特別講義(後援:独立行政法人 情報処理推進機構)

# 実務家のための形式手法 実践導入セミナー in 沖縄

## 上流工程を目指す貴社に必須の講座

- 開発企業の課題である「品質と信頼性の確保」と「業務の効率化」を解決
- 要件定義・仕様検証など上流工程に必須の技術
- 独学では難しい形式手法の導入から実践までを集中解説
- 中堅開発技術者の受講をお勧めします  
(マネジメントやプロセス管理に関心のある方にお勧め)

### 講師

産学連携の講師陣

**荒木 啓二郎 氏**

国立大学法人九州大学 システム情報科学研究院 情報知能工学部門 教授

**栗田 太郎 氏**

フェリカネットワークス株式会社 開発部2課 統括係長

**岡本 勝幸 氏**

有限会社イットワークス 取締役

※順不同

### 会場

大学の環境で学ぶ

**琉球大学 産学官連携推進機構 201教室**

西原町字千原 1 番地 琉球大学内 工学部の隣

### 日程

仕事にムリない  
週末開講

**1日目 10月18日(金) 15:00~18:30(終了後交流会)**

**2日目 10月19日(土) 10:30~16:30(終了後反省会)**

※1日目、2日目共に出席することが条件となります。

### 受講料

お小遣いでOK

**1,000円**

※印刷代、飲料代です。

※ノートパソコンをお持ちの方はお持ち下さい。

**主催：株式会社沖縄TLO ☎098-895-1701**

後援：**IPA** 独立行政法人 情報処理推進機構

協力：国立大学法人九州大学

アーキテクチャ指向フォーマルメソッド研究センター

# 講座内容

## 上流工程に対応した技法がわかる絶好のチャンス！

### ■形式手法とは？

- 仕様記述言語を用いて設計対象を表現することで仕様を厳密に記述し、開発の各工程で利用する手法です。※言語はVDMを想定します。言語の知識がなくてもOKです。

### ■どう役に立つのか？

- 上流工程力向上.....厳密な要件・仕様の記述や検証が可能となる
- 意思疎通力向上.....社内・社外(元請、下請)とのコミュニケーションの円滑化
- 開発効率の向上.....欠陥の低減→生産性の向上→開発期間の短縮

### ■何がわかるのか？

- 仕様重点の理解.....正しい仕様の重要性の理解と形式手法の有用性がわかる
- 現場導入の理解.....現場での形式手法の導入で検討すべき事項と計画立案
- モデル化の理解.....モデル化の手順の概要と適用事例によるモデル化の課題
- 問題適用の理解.....実問題に対し、形式手法を自身で適用するポイントがわかる

### ■プログラム(予定) 講師敬称略

●1日目:10月18日(金)

15:00~15:10 オリエンテーション&ガイダンス...岡本

15:10~16:50 システム開発への形式手法の適用による

品質の確保 ~文書の記述力とチームの

コミュニケーション力を鍛える...栗田

17:00~18:30 なぜ形式手法か...各講師

(19:00~21:00参加者と情報交換会・懇親会)

●2日目:10月19日(土)

10:30~11:10 形式手法導入に関わるガイダンス

種々の事例...荒木

11:20~15:25 実践法:モデル化の課題例 ...荒木

(12:00~13:30 昼休憩)

15:40~16:30 質疑応答、ディスカッション他...各講師

(18:30~21:00 反省会)

独立行政法人情報処理推進機構ソフトウェアエンジニアリングセンター(IPA/SEC)との共催により、国内において2012年から2013年の2年間で、全国8か所(札幌、盛岡、東京、名古屋、尼崎、広島、福岡、熊本)で計15回開催され、大変好評を博したセミナーを、沖縄でも開催いたします。ぜひ、この機会に貴社の中堅技術者の受講をお勧めいたします！

**お申込み用紙** ※以下ご記入の上そのままFAX下さい

**FAX:098-895-1703** (株式会社沖縄TLO宛 送信票不要)

貴社名			
連絡先	TEL	MAIL	
ご氏名	ご所属・ご役職		